

(1)

2008年3月1日

The Kyodan Times

(1933年12月28日 第三種)
郵便物認可 隔週土曜日発行

第4645号

教団新報

定価 1部 140円(本体 133円+税共 200円)
 予約購読料 1年分 年会員 5,000円
 紙代のみ 3,500円
 振替 00140-9-145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金をそえて、お近くのキリスト教書店へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話
 03(3202)0546 FAX 03(3207)3918
 発行人 内藤留幸
 編集主筆 竹澤知代志

礼拝・牧会を切実に求める高齢者に、電話回線を通して福音



タカコム サービスホン
 株式会社タカコム 多回線音声応答装置 サービスホン
 TS-400 初実装 6回線から最高30回線まで。

礼拝に与るために何かしら具体的な手立てが

日本基督教団中渋谷教会では、九三年にこのシステムを導入した。最初に開いたのは五回線。会堂の改築が計画が起きた時に、これら高齢者などの様な配慮が必要かが課題になった。工

事例1 中渋谷教会

電話回線を通して礼拝に集う

日本基督教団中渋谷教会に来る中、高齢のため教会に来ることのできない方に対しても、何らかの配慮がなされるべきとの考え方から、スピーカー、アンプなどの機材の充実と、サービスホンの導入を決定した。初期費用はマイクやア

レーバーの設置などが課題となり、これが九三年にこのシステムを導入した。最初の頃から回線の使用率は高かった。導入直後の使用者は五人。設置した回線は全て埋まつた。〇六年には使用者の増加により、五回線から九回線に増やしている。現在の使用者は六名前後だといふ。電話番号は教員にも非

事例2 千歳船橋教会

讃美礼拝、オルガンコンサート

日本基督教団千歳船橋教会は、このシステムを導入して、この設備があつて本当に良かつた。本当にこの教会でもこの設備があつた方がいい。できればこれからでも入れた方が良い。大きな力になります」と語る。

最初の利用者は九〇代の婦人だった。回線使用料を貢金という形で自己負担し、最後まで礼拝に与り続けたといふ。その他にも妊娠中の婦人や高齢者など、常時二~三名の利用者がい

よりよく音を吸収するた

枯れた谷に鹿が水を求めるよ

ようになつた。婦人会、祈祷会、全ての集会にマイクを使用し、電話回線で聞くことができる。自宅にいる人もいる。そういう使用者の献金によって、回線使用料は十分に支払われている。電話機の進化もそれに役立っている。電話のオノフック機能の普及によって、ずっと受話器を支えていてなくとも、礼拝の祈祷の中でも「そ

して電話回線を通して礼拝に集っている方」のことが覚えられる。また、礼拝中に役員がカウンターをチェックして報告する。会堂にわざわざ登場してくることが困難になつた。

及川信牧師は「中渋谷教会に赴任してきて、この設備があつて本当に良かつた。本当にこの教会でもこの設備があつた方がいい。できればこれからでも入れた方が良い。大きな力になります」と語る。

▲牧師は、遠隔地に移り、毎週土曜日に、毎週土曜日の夜になると、大部屋や老人ホームでの入居を意味することが多い。病院では携帯電話の使用が禁じられているため、このシステムが使えない。事実上不可能な場合が多い。

それでも、電話回線の利

用が禁じられているため、このシステムが使えない。

(辻順子報・下谷教会牧師、教団広報委員)

この問題もある。比較的近

い所に行きたくない」と、高齢者は安心して老いる限り礼拝を守ることができる。これが大きな力になっている。電話機の普及によって、ずっと受話器を支えていてなくとも、礼拝の祈祷の中でも「そ

して電話回線を通して礼拝に集っている方」のことが覚えられる。また、礼拝中に役員がカウンターをチェックして報告する。会堂にわざわざ登場してくることが困難になつた。

及川信牧師は「中渋谷教会に赴任してきて、この設備があつて本当に良かつた。本当にこの教会でもこの設備があつた方がいい。できればこれからでも入れた方が良い。大きな力になります」と語る。

▲牧師は、遠隔地に移り、毎週土曜日に、毎週土曜日の夜になると、大部屋や老人ホームでの入居を意味することが多い。病院では携帯電話の使用が禁じられているため、このシステムが使えない。

(辻順子報・下谷教会牧師、教団広報委員)

この問題もある。比較的近

い所に行きたくない」と、高齢者は安心して老いる限り礼拝を守ることができる。これが大きな力になっている。電話機の普及によって、ずっと受話器を支えていてなくとも、礼拝の祈祷の中でも「そ

して電話回線を通して礼拝に集っている方」のことが覚えられる。また、礼拝中に役員がカウンターをチェックして報告する。会堂にわざわざ登場してくることが困難になつた。

及川信牧師は「中渋谷教会に赴任してきて、この設備があつて本当に良かつた。本当にこの教会でもこの設備があつた方がいい。できればこれからでも入れた方が良い。大きな力になります」と語る。

▲牧師は、遠隔地に移り、毎週土曜日に、毎週土曜日の夜になると、大部屋や老人ホームでの入居を意味することが多い。病院では携帯電話の使用が禁じられているため、このシステムが使えない。

(辻順子報・下谷教会牧師、教団広報委員)

この問題もある。比較的近

い所に行きたくない」と、高齢者は安心して老いる限り礼拝を守 paramString = "paramString";

第4645号

(第三種郵便物認可)

教 团 新 報

2008年3月1日

(2)

募金目標額に迫る

小出教会も会堂牧師館再建へ

中越地震再建
支援委員会

第5回「新潟県中越地震」被災教会会堂等再建支援委員会が、1月15日、前日に献堂式をおえた見附教会新会堂で開催された。

(1)事務局報告
①献金累計額（1月11日現在）一七六、八二二、二七二円。このうち、二〇〇七年九月十八日の報告から増えた金額は、一一、七六八、〇一九円。三四七件。募金目標額まで約三〇〇万円となつた。昨年十二月に十日町教会の牧師館、見附教会の会堂・牧師館の建築費残高を送金した。現在の手持資金残高は約六、四〇〇万円である。

②関東教区報告

正田國磨(関東教区議長)

および飯塚拓也(教区被災支援センター統括主任)から、

中越地震被災教会の再建状況の報告をうけ協議した。

①昨年十月二一日、長岡

一月九日に完成した。(6)小

澤豊重(総幹事職務代行)の発

題から運営委員会では組織

約束にこれまで向き合って解

放運動を担うとの対外的な

運動について解説する。(2)

これまで今まで向きていた

運動を進めさせていた。

六月九日(十一日)に岡山

組織運営で基本合意更なる推進へ

第3回運営委員会

部落解放センター

教会会場に中越地震被災教会を覚えて、関東教区諸

教会から約100名が出席し、被災後三回目の記念礼

拝が行なわれ共同の祈りがささげられた。(2)昨秋、新潟地区的宣教の現場と被災六教会を訪問された韓国長老教会の一行から再建支援金をいたいた。(3)中越

教会の会場に中越地震被災教会を覚えて、関東教区諸

教会から約100名が出席し、被災後三回目の記念礼

拝が行なわれ共同の祈りがささげられた。(2)昨秋、新

潟地区的宣教の現場と被災六教会を訪問された韓国長老教会の一行から再建支援金をいたいた。(3)中越

教会の会場に中越地震被災教会を覚えて、関東教区諸

教会から約100名が出席し、被災後三回目の記念礼

拝が行なわれ共同の祈りがささげられた。(2)昨秋、新

